

みつつの輪

発行/みつつの輪編集局
平成29年1月4日発行
医療法人社団 創進会
みつわ台総合病院

INDEX

■ 年頭の挨拶 2017年	1
■ コラム 健診結果の見方 ~尿潜血が陽性のとき~	2
■ 花粉症について	2
■ 院内イベントのお知らせ	4

Webサイトでも
閲覧できます



年頭の挨拶 2017年

明けましておめでとうございます。年頭にあたり御挨拶申し上げます。

昨年はリオ五輪におきまして、多くの日本人選手が素晴らしいパフォーマンスを発揮し、大躍進をしたことに日本中が喜びに沸いて勇気づけられました。そして日本人の誰もが2020年の東京五輪に期待に胸を膨らませていると思います。

さて医療界においては、日本経済の動向や医療費抑制などの社会情勢を考慮した場合、誰もが喜べる変革を期待できないのが実情です。依然として医療環境は厳しい状況に変わりありませんが、当院は地域の中核病院として地域に根ざした医療を提供することが責務であると考えております。この数年間で当院の救急車搬送受け入れ件数は漸増し、昨年は年間4500件以上の受け入れ実績を上げました。この数字は、当院が総合病院の特性を活かし、全ての診療科が組織横断的に機能することにより、救急という一つの医療サービスを患者様に提供していることを意味しています。

今後も当院は、患者様の視点や地域の実状に配慮した病院機能を運営することを意識して参りますが、医療人としての原点ともいえるべき、病める人々の気持ちに寄り添った思いやりと共感性を常に認識し、病院組織が一丸となって努力してゆく所存です。皆様には今までと変わらぬ御指導、御鞭撻を御願い申し上げます。また本年が皆様にとって御多幸ある一年でありますようお祈り申し上げます。

2017年元旦

医療法人社団創進会 理事長 神野大乘 / みつわ台総合病院 病院長 中田泰彦





コラム
 健診結果の見方
 ~尿潜血が陽性のとき~

コラム「健診結果の見方」の連載では、健康診断での「結果」はどのように読み解いていけばよいのか？を検査項目ごとにワンポイント解説をいたします。今回は「尿潜血が陽性のとき」についてです。

尿潜血反応

「尿潜血反応」とは、『尿に血液が混ざっている』という意味ですが、見た目は赤くないため、血液が混ざっているとは思えないという方が大半だと思います。

腎臓・尿管・膀胱のいずれかに異常があると、微小な出血がおこり尿中に赤血球が認められるようになります。原因としてあげられるのは、腎炎・膀胱炎・腎結石・尿管結石などです。

腎臓の各種疾患では、尿たんぱくと尿潜血が共に陽性になることが多いので、両方が陽性になった場合は、腎臓の精密検査が必要です。

また、尿潜血が陽性であることから、ごくまれに尿路系の悪性腫瘍が見つかることもあります。このため健康診断の度に尿潜血が陽性の場合、精密検査は内視鏡による膀胱の検査なども必要です。

これらの異常がなくても陽性になることは珍しいことではありません。ですが、原因がはっきりわからないからこそ健康を守るため、定期的な健康診断の受診をおすすめします。

花粉症について

現在、日本人の約25% (2008年 鼻アレルギーの全国疫学調査) が花粉症といわれています。

2017年春スギ花粉は2016年10月時点の

予測では、関東地方は「やや少なめ」、関西・四国・九州地方は例年より「やや多い」(前シーズンの2倍)と日本気象協会が発表しています。

関東の花粉の飛散時期カレンダー

■ 飛んでいる時期 ■ ピークの時期



花粉症は季節の植物の花粉が原因となり、くしゃみ・鼻水などの鼻症状を起こします。このため、季節性アレルギー性鼻炎とも呼ばれています。

代表的なスギ花粉症は、ちょうど風邪をひきやすい時期と重なるため、初めのうちは花粉症？風邪？と悩むこともあるかと思います。風邪ならば、初めの症状は透明でサラサラな鼻水ですが、ネバネバしてやや濁った鼻汁に変化する特徴があります。一方、花粉症は目や皮膚のかゆみを伴います。ずっとくしゃみ・鼻水症状が続いているときは花粉症の可能性があるので対策をとりましょう。鼻症状がひどいときは耳鼻咽喉科へ、目がつらいときは眼科受診をお勧めします。



治療について

《一般的な薬物対症療法》

初期症状には抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、ステロイド点鼻薬のうちいずれか1つを使い治療を開始します。症状の強さによってこれらの薬を併用します。そのほかに、抗ヒスタミン薬／血管収縮配合剤薬の内服、点鼻血管収縮薬や経口ステロイド薬を短期間使用します。

ひと昔前“1回打てば楽になる注射”を希望される方がいました。ステロイド徐放剤を筋肉内注射する治療です。確かに効くのですが、ステロイドの副作用が起きてしまったときは薬を取り出すことができないため、効果が切れるのを待つしか対策がとれません。このため現在は推奨されていません。

《手術療法》

一般的治療で効果が少ないときに検討されます。手術には以下のものが挙げられます。

鼻粘膜焼灼(レーザーなど)、鼻粘膜変性(高周波電流など)、鼻腔形態改善手術(下甲介粘膜／骨切除・鼻中隔矯正術など)、後鼻神経切断術

《アレルギー免疫療法》

皮下(注射)免疫療法、舌下免疫療法。根治を期待できる治療ですが、治療開始には十分な理解と根気が必要です。

その理由は大きく以下の3つがあげられます。

- 1)年単位の長期通院が必要なこと
- 2)以前より治療成績は上がってきているものの必ず効果がある訳ではないこと
- 3)副作用の可能性(アナフィラキシーなど)等があること



花粉症と関係のある 口腔アレルギー症候群

花粉症の方の中には果物や生野菜を食べた後、数分以内に唇、舌、口の中や喉にかゆみやしびれ、むくみなどがあらわれることがあります。これは口腔アレルギー症候群(OAS)と呼ばれる症状です。

シラカバ、ハンノキ、イネ科、ブタクサ、ヨモギ

アレルギーでは果物や野菜を食べると、口の中がかゆくなる口腔アレルギー症状を起こすことがあります。スギ花粉症もトマトで反応することがあるといわれていますが、頻度は多くないようです。下記の表はアレルギーを起こしやすいと言われる食べ物の組み合わせです。

花粉症の嫌な季節がやってきますが、主治医と相談して自分に合った対策をしっかりとっておきましょう!

《春 シラカバ／ハンノキ》 バラ科(リンゴ、桃、さくらんぼ、イチゴ等)、キウイ セリ科(人参、セロリ、フェンネル、コリアンダー、クミン) ナス科(トマト、ジャガイモ) マメ科(大豆、もやし)くるみ・ピーナッツ・アーモンド・ヘーゼルナッツ	《夏 イネ科:カモガヤ／オオアワガエリ》 ウリ科(メロン、スイカ) ナス科(トマト、ジャガイモ)	《秋 ブタクサ》 メロン、スイカ、 ズッキーニ、 キュウリ、バナナ	《秋 ヨモギ》 セリ科、キウイ、 ピーナッツ
---	---	---	-------------------------------------

耳鼻咽喉科部長 原 佳奈子 (日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医)

院内イベントのお知らせ

院内コンサートのご案内

♪新春に^{こと}箏の音を聴く会

開催日時 **平成29年 1月14日(土)**
15:00 ~ 15:40

場所 **みつわ台総合病院
西館1階 外来待合フロア**

奏者 **都賀の台 箏同好会**

参加費用 **無料** (駐車場をご利用の方は
駐車券をお持ちください)

申込 **不要**



第55回 健康教室のご案内

【歯科の素朴な疑問あれこれ・お口のばい菌と全身の病気の関係について】

開催日時 **平成29年 1月21日(土)**
14:00 ~ 15:00

申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、当院の南館1階
総合受付の申込箱にお入れいただくか、**地域医療連携室**
TEL043-251-3030(代)までお電話でお申込ください。

場所 **みつわ台総合病院 管理棟 2階会議室**

定員 **100名**(定員になり次第申込は締切とさせていただきます)

講師 **当院 歯科・口腔外科 江口 淳医師、根木 沙枝子医師**

参加費用 **無料**(駐車場をご利用の方は会場受付に駐車券をお持ちください)



基本理念

高い徳性と深い知性を培い
生命の尊厳に寄与する

基本方針

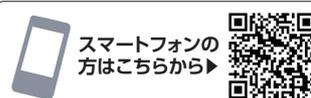
1. 医療を通じて地域社会に貢献します
2. 個人の尊厳を尊重した医療を実施します
3. 常に先進かつ最適な医療を提供します

受付時間	午前 8:30より12:00まで	
	皮膚科(木曜)	
	脳神経外科(土曜)	8:30より11:00まで
	婦人科(月曜)	
	耳鼻咽喉科(土曜)	8:30より11:30まで
	午後 13:30より16:30まで	
糖尿外来(水曜・木曜)	13:30より14:30まで	
耳鼻咽喉科(水曜)	13:30より16:00まで	
皮膚科(木曜)		
脳神経外科(月曜・水曜・木曜)	15:30より16:30まで	

お願い

2科以上
受診の場合は
受付終了
30分前
まで

千葉県若葉区若松町531-486
☎043-251-3030(代)
ホームページアドレス
<http://www.mitsuwadaibyoin.or.jp>



当院は
「日本医療機能評価機構認定病院」
です